

中国杭州市におけるごみ処理についての研究

B1-7-P

○陳宇馳¹⁾

1) 中央大学大学院・総合政策研究科・総合政策専攻



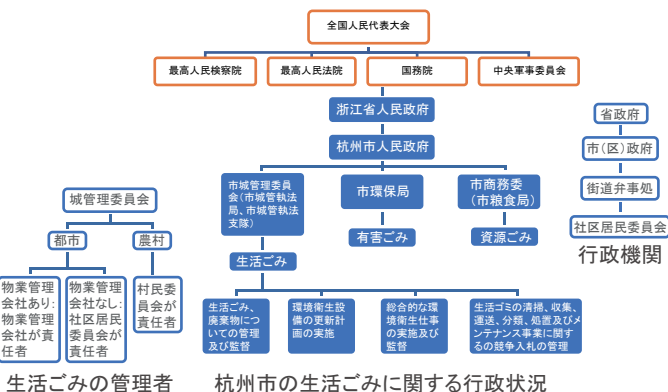
研究背景

中国は1990年代から、ごみ問題を解決するためにごみの分別を開始した。2000年に、中国建設部による「パイロット都市における生活ごみ分別収集の試みに関する通知」の下で、北京、上海、杭州など8つの都市において、ごみの分別収集のパイロット作業を正式に開始した。しかし、その事業から数十年たったものの、効果は著しいとは言えない。

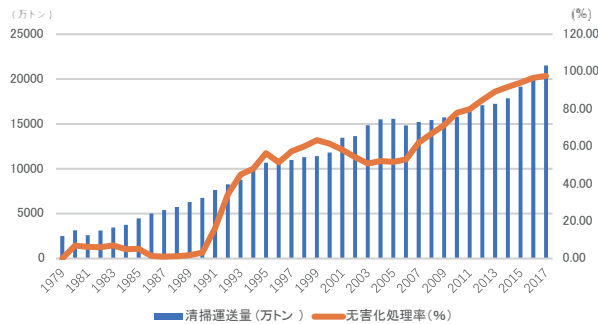
この研究は、杭州市において政府が行ったごみ分別検査について分析を行う。



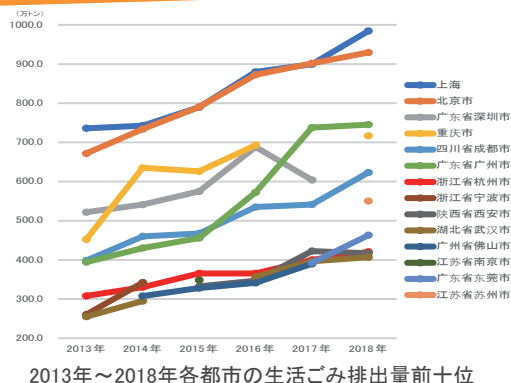
生活ごみに関する行政状況



中国のごみ処理状況



都市の生活ごみ排出量



杭州市のごみ分別現状



杭州市のごみ分別種類と処理方法

ごみ分類	ごみ収集箱の色	処理方法	ごみ分類の内容
資源ごみ	青	リサイクル	紙、ガラス、金属、プラスチックなど
有害ごみ	赤	無害化処理	電池、廃業薬品、電球など
生ごみ	緑	バイオガス発電、肥料化	食べ残し、生ごみなど
その他のごみ	黄色い、灰色	焼却、埋め立て	汚れた紙、おむつ、埃、陶芸用品、吸い殻など



城管委員会における聴き取り調査の概要

調査日時	2019年11月25日
調査目的	杭州全体の生活ごみに関する事業の実態把握。異なる区でのごみ分別現状を明らかにする。
調査対象	杭州市城管委(市城管局執法局、市城管執法支隊)の市役員ごみ分類科科長曹超輝
調査場所	浙江省杭州市市管保障中心杭州市复兴南街228号306
調査内容	ごみ処理、行政および管理、環境教育および宣伝について

2019年10月「杭州市生活ごみ分別作業の状況に関する報告書」によるごみ分別検査の得点

ランキング	地域	分類設備	分類質量	分類標準	分類清掃運送	成績換算
1	余杭	81.80	75.80	73.20	97.50	82.08
2	蕭山	79.60	77.15	75.30	94.30	81.59
3	江干	87.07	74.70	67.40	96.80	81.49
4	西湖	79.73	79.10	61.10	95.60	78.88
5	上城	80.33	73.95	61.50	93.10	77.22
6	錢塘	76.67	70.25	60.45	95.60	75.74
7	濱江	78.00	67.45	64.00	94.20	75.91
8	下城	78.17	62.30	59.70	91.60	72.94
9	景區	63.10	75.10	55.70	91.40	71.33
10	拱墅	77.65	59.70	61.95	93.00	73.07
11	臨安	78.47	59.80	59.05	89.60	71.98
12	富陽	73.77	56.00	56.45	92.40	69.65
13	建德	69.27	56.10	56.65	88.70	67.18
14	淳安	65.83	53.30	56.25	95.00	67.80
15	桐廬	54.60	56.80	56.25	85.00	63.16

考察

10月成績の分析結果に関する分布標準化係数

常住人口 1人あたり GDP	1.2 2
第一次産業	.52
第二次産業	-.50
第三次産業	-.91
人口密度	.25
街道数の数	.36
郷と鎮の数	.5 4
社区の数	3.5 9*
村の数	-3.68 †
調整済み R ² .86	
†p < .10. *p < .05. **p < .01	

中国のごみ分別は日本と同様に市町村各自で管理している。そのため、ごみ分別行動は各区の管理システムおよび管理能力に大きく影響される。中国の行政機関を見ると、社区が最も小さい管理機関で、住民たちのごみ分別を管理している部門である。社区のある地域のほうが政府からの管理もしやすいため、ごみ分別の成績も高いことが分析から明らかになった。